

右の表は6年2組のある日の通学時間を調べたものです。

- (1) 通学時間がいちばん長い人は何分ですか。  
また、一番短い人は何分ですか。

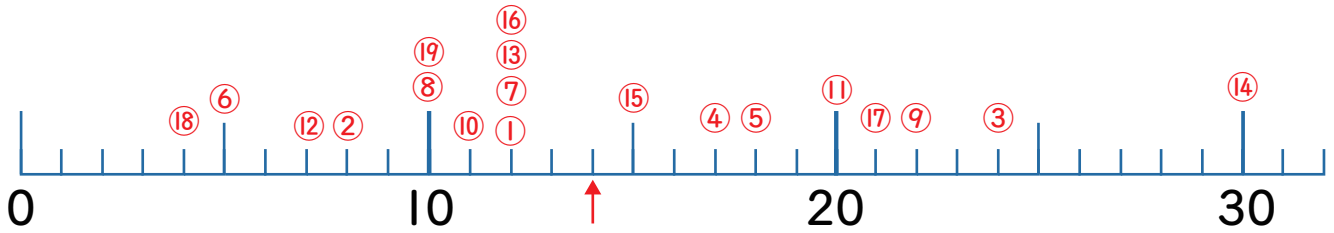
長い人 30分

短い人 4分

6年2組の通学時間(分)

①	12	⑪	20
②	8	⑫	7
③	24	⑬	12
④	17	⑭	30
⑤	18	⑮	15
⑥	5	⑯	12
⑦	12	⑰	21
⑧	10	⑱	4
⑨	22	⑲	10
⑩	11		

- (2) 通学時間をドットプロットに表しましょう。



- (3) 通学時間の中央値を求めましょう。

12分

中央値：データの値を小さい順に並べた時、中央(真ん中)にくる値のこと

ドットプロットを左から順に見て、10番目の人の値(19人なので真ん中は10番目)

- (4) 通学時間の最頻値を求めましょう。

12分

最頻値：データの中で最も多く出てくる値

データの中で最も多く出てくる値は12分

- (5) 通学時間の平均値を求めましょう。小数点以下を四捨五入して下さい。

また、上のドットプロットの平均値の表すところに↑をかき入れましょう。

$$12+8+24+17+18+5+12+10+22+11+20+7+12+30+15+12+21+4+10=270$$

$$270 \div 19 = 14.2$$

14分

